

科目名		授業形態	担当教員名	
義肢装具学		講義	大庭 潤平	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>義手・義足・装具は作業療法にとって重要な分野であり、その知識と技術は患者、障害者の障害を軽減することに役立つ大切な手段である。そのため義肢装具は障害者の機能および形態の代償・補填に重要な役割を持っている。義肢装具に関する基礎知識を身につけ、各種疾患・障害に対する義肢装具の重要性を理解することを目的とする。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 義手の種類・機能・適応を説明できる。  2. 義手のチェックアウト項目を説明できる。  3. 装具の種類・機能・適応を説明できる。  4. 福祉・保健制度の動向、技術革新についても理解できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス・オリエンテーション 義肢装具と作業療法について			
2	作業療法における義肢装具の位置づけと役割			
3	上肢切断とその評価			
4	義手の種類と分類			
5	義手の操作方法とチェックアウト			
6	作業療法評価と訓練計画の立案			
7	上肢切断者の作業療法の実際①			
8	上肢切断者の作業療法の実際②			
9	上肢切断の作業療法の今後と課題			
10	装具の種類と適応疾患			
11	上肢装具のメカニズムと評価			
12	下肢装具・体幹装具のメカニズムと評価			
13	作業療法評価と訓練計画の立案			
14	装具の作業療法の実際			
15	装具の作業療法の今後と課題			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%	義肢装具の知識と作業療法への臨床応用の考え方を問う		
レポート				
小テスト	10%	チェックアウト・部品・メカニズムに関するテストを実施する		
平常点				
その他	10%	グループワークやプレゼンテーションを実施する		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
義肢装具と作業療法 - 評価から実践まで -	大庭潤平 他		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
義肢装具のチェックポイント	日本整形外科学会		医学書院	
切断と義肢	澤村誠志		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
備考				